

博物館セミナー(平成30年度)予定表

回数	期 日	時 間	講 師	タイトル	内 容
1	平成30年 6月3日(日)	13時30分 ～15時30 分	松井 哲洋 氏	利根川高瀬船にみる 知恵と工夫	利根川に白帆をあげて行き来していた巨大な高瀬船。写真や古文書を参考に作られた高瀬船の模型を浮かべ、この船に秘められた知恵や工夫を探してみませんか。
2	8月26日(日)	13時30分 ～15時30 分	石田 年子 氏	下総・庄内領(野田市)に見 る大杉信仰の繁栄	茨城県稲敷市の大杉神社は、かつては利根川水系の舟運関係者に航行守護と疫病退散に霊験があることで、篤く信仰されてきた歴史があります。近世に舟運で栄えた野田市域は特に大杉信仰が盛んな地域で、夏祭りをはじめ特色のある民俗文化が残されており、そこから見える近世・近代の庶民の暮らしを紹介します。
3	11月25日(日)	13時30分 ～15時30 分	市川 幸男 氏	「カスリーン台風から70年」 (その3):利根川の主な水 害と治水対策の経過(明治 以降)	昨年は、昭和22年9月のカスリーン台風による利根川右岸堤防破堤災害から70年として、多くのイベントやパネル展示などが開催されました。前回、利根川の主な水害の歴史と江戸時代の徳川幕府の治水対策について紹介しましたが、今回は明治以降、現在まで取り組まれてきた治水対策の経過について、御紹介します。
4	12月16日(日)	13時30分 ～15時30 分	新井 浩文 氏	築田家文書の世界VI 一系図・系譜類と写本一	戦国時代に関宿城主であった築田氏は、古河公方足利氏の重臣で、北関東への進出を狙う後北条氏とたびたび合戦に及びました。今回は、前回に引き続き築田家文書の中から系図・系譜、写本等を中心に取り上げ、築田家の系譜や築田家文書の伝来過程についてお話します。
5	平成31年 1月13日(日)	13時30分 ～15時30 分	松丸 明弘 氏	利根川と江戸川の舟運 一川船、河岸、河岸間道一	江戸時代、運送の主役は船であり、江戸川・利根川を様々な種類の荷を積んだ川船が活躍しました。この舟運について、河岸や河岸間屋の様子、鮮魚(なま)街道などと呼ばれた河岸と河岸とをつなぐ道、様々な川船などについて話をします。
6	2月17日(日)	13時30分 ～15時30 分	岩槻 秀明 氏	冬こそ、生きもの探しをして みよう!	一面の枯野が広がる冬。寒空のもとで植物や昆虫、小動物などの観察をしようと思う人はあまりいないかもしれませんね。しかしじつは冬には冬ならではの生きもの探しの楽しみがあります。今回は、冬の自然観察の楽しみ方をいろいろと紹介したいと思います。
7	3月17日(日)	13時30分 ～15時30 分	中村 正己 氏	関宿藩年中行事を読み解く	関宿藩家中側の年間行事について正月から12月まで、行事の際の登城の有無、衣服や書札についての諸規定並びに城内の年中儀礼、町方、城下の寺社祭礼等に関わる行事を読み解きお話します。